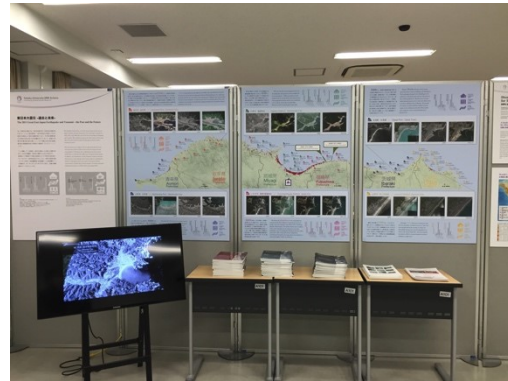


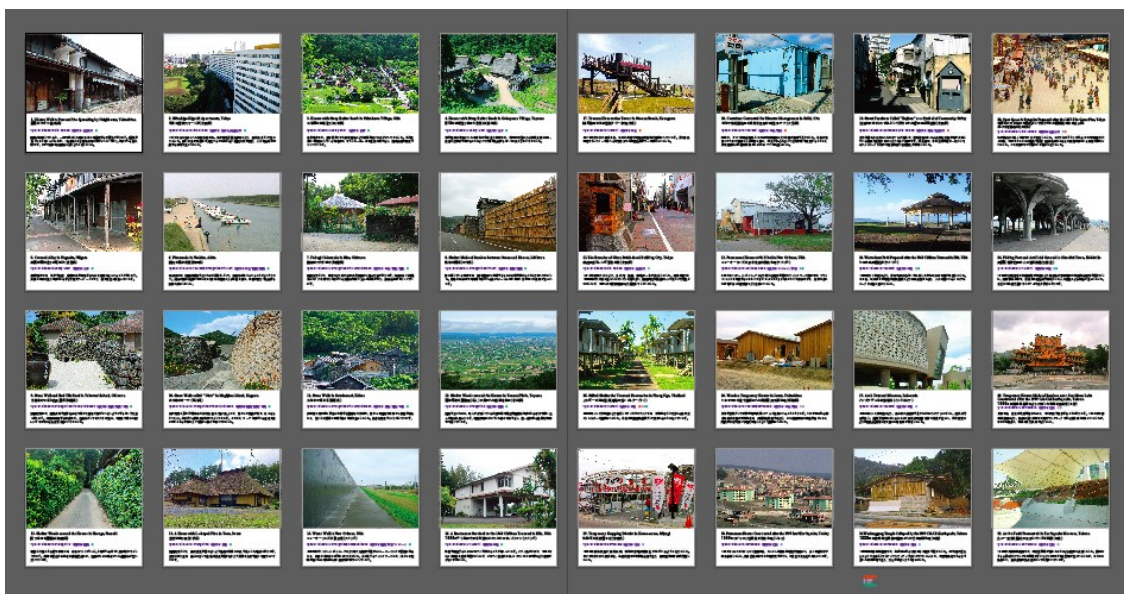
国際防災戦略研究分野による「世界における災害と被害軽減のための都市・建築空間」および「東日本大震災 一過去と未来一」が開催されました（2015/3/14-18）

テーマ：国連防災世界会議
場所：東北大学川内北キャンパス

仙台市で開催された国連防災世界会議におけるパブリック・フォーラム展示企画の一環として、「世界における災害と被害軽減のための都市・建築空間」および「東日本大震災 一過去と未来一」が開催されました。これは地域・都市再生研究部門 国際防災戦略研究分野の村尾教授がこれまでに進めてきた研究の一部です。「世界における災害と被害軽減のための都市・建築空間」では、被害軽減のための都市・建築空間の事例がその意義とともに紹介されました。また、「東日本大震災 一過去と未来一」では、東日本大震災被災地の仮設住宅や津波避難施設の設置状況とともに、三陸沿岸部の20世紀の街の変化がスライドショーなどで提示されました。



「世界における災害と被害軽減のための都市・建築空間」（左）
および「東日本大震災 一過去と未来一」（右）の展示風景



被害軽減のための都市・建築空間の展示

文責：村尾修（地域・都市再生研究部門）